



児童実態調査・保護者意見調査への御協力ありがとうございました

10月・11月に「すぐーる」にて実施いたしました児童実態調査・保護者意見調査では、多く児童・保護者の方に御回答をいただきました。お忙しい中、御協力いただき本当にありがとうございました。今回実施いたしました「児童実態調査」や「保護者意見調査」、教職員による「学校評価」から今年度の教育活動を振り返り、次年度の教育課程の見直し・改善を図ってまいります。

見直しを図った宮の森小学校の新しい教育については、学校説明会・懇談会等を通してお知らせいたします。これからも宮の森小学校の教育活動への御理解・御協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

◆保護者意見調査の結果一覧

保護者アンケート					
1 (当てはまる) 2 (概ね当てはまる) 3 (あまり当てはまらない) 4 (当てはまらない) ※数字は%					
	質問項目	1	2	3	4
1	学習課題に進んで取り組んだり、学級の友達と一緒に活動したりする「分かる・できる・楽しい」授業づくりを進めている。	49.3	49.1	1.3	0.4
2	子どもたちにあいさつが広がる「あいさつ運動」、生命の大切さ、公共の場を大切に使う意識など、具体的な取組を通して思いやりの気持ちが育まれている。	50.5	47.4	1.9	0.2
3	運動会などの学校行事や「なかよしタイム」「ぽかぽかの木」などの活動を通して、各学年の連帯意識と認め合いを育む人間関係づくりを育んでいる。	54.9	43.8	1.3	0
4	仲間と運動する楽しさを感じるとともに、安全に運動することができている。	53.7	42.7	3.6	0
5	養護教諭や栄養教諭を中心としたもりもりタイム（保健指導、食指導）などを通して、生きることや食べることへの関心が育まれている。	63.2	36.2	0.6	0
6	毎朝の子どもたちへの健康観察の取組や、スクールカウンセラーやによる教育相談などの機会が日常的・定期的に行われ、心と体のケア・サポートが図られている。	45.3	51.4	3.2	0.2
7	各種お便り・ホームページ・保護者メール、学校説明会、懇談会等により、学校の教育活動に関わる情報提供が行われている。	58.1	40.6	1.3	0

＜保護者意見調査に関して＞

7項目全てにおいて、「当てはまる」「概ね当てはまる」という肯定的な意見を多くいただきました。特に今年度は、「ともに」（相手意識をもてる教育課程）を通して、様々な出前授業・体験型学習・見学学習等、「本物を知る」「本物に触れる」「本物に学ぶ」経験を子どもたちに実感してもらうことを意識して取り組んでまいりました。また、異学年交流をより効果的に行い、「ともに」優しさや温かさに触れあう時間を大切にしてきました。そのことを評価していただき、それらに関わる項目については、昨年度より2ポイント程度高くなっています。一方で、体力向上、教育相談体制に関しては、高い評価をいただいているものの、更に充実すべき事項と捉えました。

いただいた貴重な御意見は、教職員で共有し、3学期・令和8年度の宮の森小学校の教育活動に繋げてまいります。また、今後も学校便りやすぐーる・ホームページ等を通じて、教育活動の取組についてお伝えしてまいります。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

◆児童実態調査の結果一覧

令和7年度児童実態調査			
回答番号	質問内容	回答内容	%
1	授業中、自分で疑問やめあてをもつて学習に取り組もうとしている。	①当てまる	43.4
		②どちらかというと当てまる	43.0
		③どちらかというと当てはまらない	9.9
		④当てはならない	3.6
2	分からることは、自分で調べてはつきりさせようとしている。	①当てまる	43.2
		②どちらかというと当てまる	37.0
		③どちらかというと当てはまらない	14.9
		④当てはならない	5.0
3	勉強していく、おもしろい、楽しいと思うことがよくある。	①当てまる	63.8
		②どちらかというと当てまる	26.5
		③どちらかというと当てはまらない	5.9
		④当てはならない	3.8
4	意見の違う人とも、よく話しかけている。	①当てまる	45.7
		②どちらかというと当てまる	35.6
		③どちらかというと当てはまらない	13.7
		④当てはならない	5.0
5	今の自分にとって、どのように勉強するのがよいか分かっている。	①当てまる	28.4
		②どちらかというと当てまる	40.0
		③どちらかというと当てはまらない	21.3
		④当てはならない	10.3
6	勉強で同じ間違いをくり返さないように気を付けている。	①当てまる	47.2
		②どちらかというと当てまる	38.3
		③どちらかというと当てはまらない	11.0
		④当てはならない	3.4
7	新しく習ったことは、くり返し練習をしている。	①当てまる	28.8
		②どちらかというと当てまる	39.8
		③どちらかというと当てはまらない	21.9
		④当てはならない	9.5
8	普段から、計画を立てて勉強している。	①当てまる	19.2
		②どちらかというと当てまる	33.7
		③どちらかというと当てはまらない	26.9
		④当てはならない	20.2
9	分からることはそのままにせず、分かるまで努力するようにしている。	①当てまる	38.9
		②どちらかというと当てまる	41.9
		③どちらかというと当てはまらない	13.5
		④当てはならない	5.7
10	意見を書く時には、その理由をはつきりさせて書くようにしている。	①当てまる	38.7
		②どちらかというと当てまる	41.0
		③どちらかというと当てはまらない	14.3
		④当てはならない	6.1
11	意見を発言する前に、自分の考えがうまく伝わるように、話の内容や順序を考えている。	①当てまる	37.0
		②どちらかというと当てまる	41.0
		③どちらかというと当てはまらない	16.2
		④当てはならない	5.9
12	授業中、自分の意見を進んで発言している。	①当てまる	38.1
		②どちらかというと当てまる	29.5
		③どちらかというと当てはまらない	20.8
		④当てはならない	11.6
13	授業中、友達や先生の説明、意見を終わりまで聞いている。	①当てまる	65.3
		②どちらかというと当てまる	27.8
		③どちらかというと当てはまらない	5.5
		④当てはならない	1.3
14	人の意見を聞いて、それを参考にして自分の考えを見直すことがよくある。	①当てまる	42.1
		②どちらかというと当てまる	41.9
		③どちらかというと当てはまらない	11.4
		④当てはならない	4.6
15	習ったことや知っていることを使って、自分で考えることが大事だと思う。	①当てまる	68.8
		②どちらかというと当てまる	27.4
		③どちらかというと当てはまらない	2.7
		④当てはならない	1.1
16	学校で好きな授業がある。	①当てまる	89.7
		②どちらかというと当てまる	7.4
		③どちらかというと当てはまらない	1.7
		④当てはならない	1.1
17	授業中に分からることがあったときに、友達や先生に聞くようにしている。	①当てまる	51.4
		②どちらかというと当てまる	33.0
		③どちらかというと当てはまらない	10.3
		④当てはならない	5.3

回答番号	質問内容	回答内容	%
18	困ったとき、悩みがあるときは、人に相談するようにしている。	①当てまる	53.0
19	外国人の人と交流する機会をもちたいと思う。(話をしたり、一緒に何かの活動をしたりするなど)	②どちらかというと当てまる	30.9
20	札幌には、好きな場所やものがある。(自然、建物、イベント、歴史、文化など)	③どちらかというと当てはまらない	12.6
21	難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している。	④当てはならない	3.6
22	自分にはよいところがあると思う。	①当てまる	43.2
23	将来の夢や目標をもっている。	②どちらかというと当てまる	28.6
24	人の役に立つ人間になりたいと思う。	③どちらかというと当てはまらない	16.8
25	読書は好きである。	④当てはならない	11.4
26	家人の人(兄弟姉妹は含みません)と学校での出来事について話をする。	①当てまる	75.2
27	朝食を食べていますか。	②どちらかというと当てまる	23.6
28	朝、何時ごろに起きますか。(月～金曜日)	③どちらかというと当てはまらない	4.4
29	夜、何時ごろにねますか。(月～金曜日)	④当てはならない	3.0
30	1日に何時間くらいテレビ(ビデオ、DVD・スマホ・ユーチューブなどを含む)を見ますか。(月～金曜日)	①当てまる	69.0
31	1日に何時間くらいゲーム(コンピュータゲーム、携帯・スマホゲームも含みます)をしますか。(月～金曜日)	②どちらかというと当てまる	44.2
32	1日に何時間くらい読書をしますか。(教科書・参考書・マンガなどは除きます。月～金曜日)	③どちらかというと当てはまらない	23.7
33	自分が使える携帯電話やスマホはありますか。	④どちらかというと当てはまらない	11.4

回答番号	質問内容	回答数	%
34	33の質問で「①②」と答えた人が答えます。使い方について、家人とどんな約束がありますか。(複数回答可)	①使わない	48.4
		②どちらかと言えば	10.8
		③どちらかと言えない	18.3
		④インターネット、SNS	6.1
		⑤ゲームの勉強	3.3
		⑥練習	13.1
35	お家人と学校や友達のこと、困っていることなどについて話をしますか。	①いつも	42.3
		②どちらかと言えば	40.8
		③あまりしない	12.2
		④全くしない	4.8
36	家の手伝いをしていますか。	①している	31.6
		②どちらかと言えばしている	34.9
		③あまりしていない	28.8
		④全くしない	4.8
37	学校でよく話したり、遊んだり、悩みごとを相談したりする友達はいますか。	①いる	74.7
		②どちらかと言えばいる	16.0
		③どちらかと言えない	6.3
		④ない	3.0
38	自分から気持ちのよいあいさつをする。	①いつも	49.3
		②どちらかと言えば	38.9
		③あまりしない	11.2
		④全くしない	0.6

回答番号	質問内容	回答数	%
39	周りの人に感謝して「ありがとう」と言える。	①いつも	66.5
40	いじめは、どんな理由があつてもいけないことだ。	②どちらかと言えば	28.4
41	人が困っているとき進んで助けたい。	③あまりしない	4.8
42	「まほうのかいわ」では、自分の目標を立て、続けられるよう取り組んでいる。	④全くしない	0.4
		①いつも	91.2
		②どちらかと言えば	8.2
		③あまりしない	0.2
		④全くしない	0.4
		①いつも	75.4
		②どちらかと言えば	21.7
		③あまりしない	2.3
		④全くしない	0.6
		①いつも	28.2
		②たまに	36.0
		③あまりしない	21.0
		④全くしない	14.9

◆各調査結果から【学習面】

＜全校児童が特に肯定的に捉えている内容＞

- ①「授業中、自分で疑問やめあてをもつて学習に取り組もうとしている。」 ⇒ 86.4%
- ③「勉強をしていて、おもしろい、楽しいと思うことがある。」 ⇒ 90.3%
- ⑥「勉強で同じ間違いを繰り返さないように気を付けている。」 ⇒ 85.5%
- ⑬「授業中、友達や先生の説明、意見を終わりまで聞いている。」 ⇒ 93.1%
- ⑮「習ったことや知っていることを使って、自分で考えることが大事だと思う。」 ⇒ 96.2%
- ⑯「学校で好きな授業がある。」 ⇒ 97.1%

＜全校児童が特に課題として捉えている内容＞

- ⑤「今の自分にとって、どのように勉強するのがよいかわかっている。」 ⇒ 68.4%
- ⑧「普段から、計画を立てて勉強している。」 ⇒ 52.9%
- ⑫「授業中、自分の意見を進んで発言している。」 ⇒ 67.6%

＜全校児童の学習面に関して＞

「全校児童が特に肯定的に捉えている内容」では、

- I. 学習に対して興味・関心が高く、意欲的に問題を解決したり、復習したりする意識が高い。
- II. 自分で疑問やめあてをしっかり考え、学習に向かおうとする意識が高い。
- III. 主体的な学びをする中で、おもしろいや楽しいなどの感覚を実感できる子が多い。
- IV. これまでの知識や技能を生かして、解決に向かうことができる。
- V. 「聞くこと」の大切さを理解している子が多い。

個の学びについては、疑問やめあてをしっかり考えながら、おもしろさや楽しさを実感したり、知識理解につなげたりしている様子が分かります。それが意欲となり、次の更なる学びへの一歩を踏み出している子が多いことが分かります。

協働的な学びについては、先生や友達の話や考えを最後まで聞く意識が高いことで、見方・考え方方が広がり、多面的・多角的に追究できる応用力も育って生きている様子が分かります。

「全校児童が特に課題として捉えている内容」では、

- I. 自分の立てた疑問めあてを計画実行したり、自ら振り返ったりする時間が足りない子が多い。
- II. 自分の考えをもつことができていても、発言内容を整理したり、考えをノート等に書く時間が少なくて、自信をもって発言することに至っていない子が多い。

今の自分の疑問やめあての達成度を振り返る時間や思考・判断したことに対する再思考や再確認する時間が少ないことで、自信につなげることが苦手な子が多い様子が分かります。

【生活面】

＜全校児童が肯定的に捉えている内容＞

- ㉔ 「人の役に立つ人間になりたいと思う。」
⇒ 94. 1%
- ㉖ 「学校でよく話したり、遊んだり、悩みごとを相談したりする友達がいますか。」
⇒ 93. 0%
- ㉗ 「周りの人に感謝して「ありがとう」と言える。」
⇒ 94. 9%
- ㉘ 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ。」 ⇒ 94. 9%
- ㉙ 「人が困っているとき進んで助けたい。」
⇒ 97. 1%

＜全校児童が課題として捉えている内容＞

- ㉛ 「携帯電話やスマホの使い方について、お家の人とどんな約束がありますか。」
- | | |
|----------------|----------|
| 1. 使う回数や時間 | ⇒ 47. 3% |
| 2. 電話の使い方 | ⇒ 10. 8% |
| 3. メールの使い方 | ⇒ 18. 8% |
| 4. インターネット/SNS | ⇒ 5. 4% |
| 5. ゲームの使い方 | ⇒ 3. 2% |
| 6. 約束はない | ⇒ 15. 3% |
- ㉖ 「家の手伝いをしていますか。」
⇒ 66. 5%
- ㉜ 「「まほうのかいわ」では、自分の目標を立て、続けられるよう取り組んでいる。」
⇒ 64. 2%

＜全校児童の生活面に関して＞

「全校児童が肯定的に捉えている内容」では、

- 人の役に立つことの価値や困っている人を助けたいという優しさが全体的に見られた。
- 自分の気持ちを伝え合える友達が多くいることで、より健やかな学校生活を送っている。
- 感謝の気持ちを、思うだけではなく行動で表すことができる。

挨拶を広める「挨拶運動」や「清掃活動」といった奉仕活動に進んで取り組む児童が多くいます。また、お手伝いをしてくれる児童も多く、これからも具体的な活動や経験を通して、自己有用感や他者に対して感謝の心をもつ取組を進めてまいります。

「全校児童が課題として捉えている内容」では、

- 携帯電話・スマホの使い方に関して、トラブルが増加している。

学校でも一人一台端末を推進して数年経ちました。御家庭でも、携帯電話・スマホをもっている児童（特に高学年）が多くなっています。それに伴いトラブルも多く、学校での生活や友人関係に影響する事例も増えています。学校でも、情報モラル教育の充実を図り、道徳・学級指導等で時間を設け、継続的に指導してまいります。御家庭間での約束やルールも多様ですが、「相手に嫌な思いをさせたり、自分自身が怖い経験をしたりしない。」ことは共通です。もう一度約束事を確認していただきたいと思います。

【来年度に向けて】

以上の結果(よさや課題)を分析し、宮の森小学校に通う全児童にとって、よりよい教育課程・日課を教職員で検討しております。また、子どもの生活リズムの安定や今の社会情勢、これから必要な力、先の学習指導要領改訂に向けての動向等、多面的・多角的に考え、先見性を探りながら、総合的に見直していきたいと考えています。

具体的には…

- ・金曜日の2時間目（60分）の成果を生かし、15分+45分の枠を一週間通して位置付け、柔軟に各校時ごとの時間内容を設定できないかを考えています。発達段階に応じた指導をより弾力的に行うことができるようすることで、子どもが自ら学習を計画・実践できる学習展開を可能にし、より子どものまとめる力・発表力・追究する力等の学ぶ力を伸ばしたいと考えています。そして、課題探究的 (Search) な学習の充実、基礎的・基本的な知識・技能等の習熟等を含む個別最適 (Self)・協働的 (Combination) な学びの充実等を目的にする時間 (Time) を教育課程に位置付けることで、更なる学ぶ力の向上につなげたいと考えています。
- ・上記の15分+45分の導入により、全ての曜日を5時間授業ベースとする日課となるよう調整しています。それに伴い、登校時刻が5分程度早まり、下校時刻が6時間授業時の下校時刻より30分程度早まる日課となる計画です。教科の時数（児童が学ぶ時間）については、今年度と同程度かそれ以上の時間を確保できる見通しです。通学距離が長い児童にとって、冬期間も明るいうちに安全に下校できることにもなります。また、子どもたちの放課後の時間のゆとりを創ることで、自分の目標を立てる時間にしたり、家族と1日の学習や生活を振り返ったり、家のお手伝いをする時間にしたり、友達とかかわり合う時間を生み出したりなど、自分の心をゆっくりと見つめ直す時間を確保することで、豊かな心の育成につなげたいと考えています。
- ・体育等では、体つくり運動等の学習時間を細分化したり、運動機会の創出をしたりなど、継続的に学習・運動できるようにすることで、子どもたちのより健やかな体づくりにつなげたいと考えています。

※1月下旬に、実際に想定される日課表とともに、より具体的な内容をお示しする予定です。それに伴い、御家庭での過ごし方や生活リズムが少し変わる御家庭もあるかと思いますが、御理解・御協力をいただけると幸いです。よろしくお願ひ申し上げます。